

## 折り返し地点です

早いもので1学期の折り返し、また1年の折り返しでもあります。

YRP野比駅につばめがやってきて1か月くらい経ちます。たくさんのつばめが改札付近に巣をつくり、ひなを育てています。人が多いところは外敵から巣を守りやすいため、この場所を選んだのでしょう。

つばめの巣ですが、実は岩戸養護学校にもあります。教室棟2階、校庭に面したベランダの軒のところです。今年もつばめがやってきたかどうかは定かではありませんが、巣がそのまま残っています。この場所が安全と判断したのでしょう。

鳥の巣と言えばもう一つ、肢体不自由教育部門棟の前、1階花壇に巣箱があります。現業さんの手作りです。巣箱の隣に看板を立ててありました。小鳥が出入りしているのかもしれませんが。みんなで見守っていきたいと思います。

ことりがではいり  
しています。  
しずかに！



### <事業所販売>

月に何回か、学校に食品の事業所販売がやってきます。生徒の下校後、職員の休憩時間に職員室近くの場所を使って販売しています。パンやクッキー、時にはジャム、ビーズのアクセサリー等、事業所で作っている物を売っています。地域の事業所で、本校の卒業生もお世話になっています。販売時に卒業生が来ると、受け持った先生は目を細めながら買いに行く様子が見られます。

卒業生が頑張っている様子を見るのはとても嬉しいことです。社会に出て働くということは、なかなか大変なことですね。学校に通っていたときに比べて、責任は多くなります。順調にいかないときもあるでしょう。社会との関わりや働く中に、自分らしいやりがいや喜びを見つけられたら、毎日が充実したものになるでしょう。どうか頑張ってください。卒業生の姿を見ながらそんなことを思いました。

### <主体的な進路選択・決定>

6月20日からは、3年生に続き2年生が現場実習に出掛けます。卒業後の進路については、どのようなところがよいのか、迷いますね。それは当然のことです。自分にあったところはどんなところなのか。職業の授業、校内実習、現場実習、進路学習を通じて、自分の適性や、やりたいことを見つけられたらいいと思います。卒業後の進路先を見つけるのと同時に、そこで続けていくことも大切です。授業を通し、学校も主体的に進路選択、進路決定ができるよう、支援していきたいと考えています。

副校長 小川